

7/28 旗

9条守るから世界信用

「戦争法案」

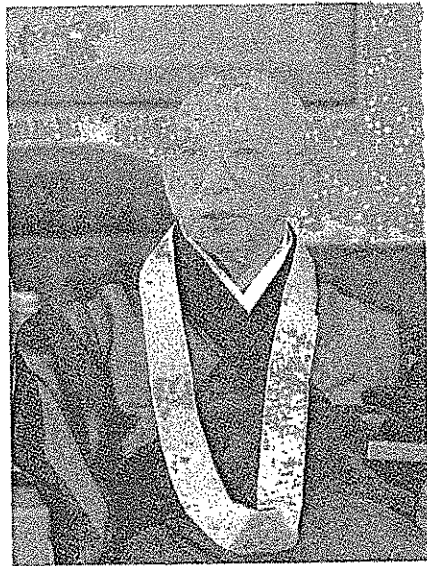
今言わなければ

衆議院で安保関連法案を強行採決しましたが、あれは民主主義でなく、多数横暴やね。日本には憲法9条があり、戦争はもうしない、人を殺さない、これが第一番です。だから、世界に信用されてきたんだと思います。それがなんで、9条をないがしろにせなあかのか。

結局米国のため

お寺でも8月には平和を願う子どもたちの作品

長吏 福家 英明 さん
管宗門寺 長
寺井寺 長
天台三



1925年滋賀県生まれ。大津市の園城寺(おんじょうじ、三井寺の正式名)長吏。寺内に近江八景の一つ「三井の晩鐘」、金堂など国宝が多い

臣がなぜこの法案に固執するのか、どうも私にはわかりません。

結局、ほんまの話、アメリカさんのためにやっているのじゃあ。そ

展をやっている、子どもさんをつれて、みなさん、おまじりにきてください。ほとんどの人は戦争をやることに反対でしょう。一国の総理大

さんのやることにみんな賛成に変わるのには、おかしいと思います。

6月には、天台寺門宗

もよくわかります。公明党さんも「平和の党」といっていたのに、安倍

「戦争をする国」への

危険な一歩を踏み出すことになる、と警鐘を鳴らしました。とくに次世代を担う子どもたちのために日本の美しい山河と文化を守り育て、互いに助け合う豊かな社会へと努力することが急務ではないか、とよびかけました。

仏教の教え合致

私は、終戦の年1945年1月に赤紙で召集され、大学在学中に京都の部隊に入隊、そこで物資を輸送する陸軍の輸重隊に配属され、軍馬の世話をしました。竹の棒の先端に爆弾をつけて、敵の戦車に向かっていく訓練もありました。実際、外地でこれをやっていたら戦車につく前に機関砲でやられて命はなかったと思います。

安倍さんは自衛隊が安

全に同盟軍に物資補給するだけだといいますが、補充がなくては戦争できない。相手がその部隊を攻撃するのは当たり前ですわ。安全などありえませんが。

安倍さんは、原発の問題でも話をよく聞こうと

私に合致します。水が飲めなくなる。京阪神の人にはみんな再稼働に反対してもらわんとあかんでしょう。もう原発はやめてもらいたい。

人が苦しんでいたら助けるのが、仏教の根本です。9条こそ仏教の教えに合致します。法案の廃案を強く求めてまいります。

聞き手・山沢 猛
写真 滋賀県・浜田正則